

令和5年度 第1回学校評価アンケート集計結果

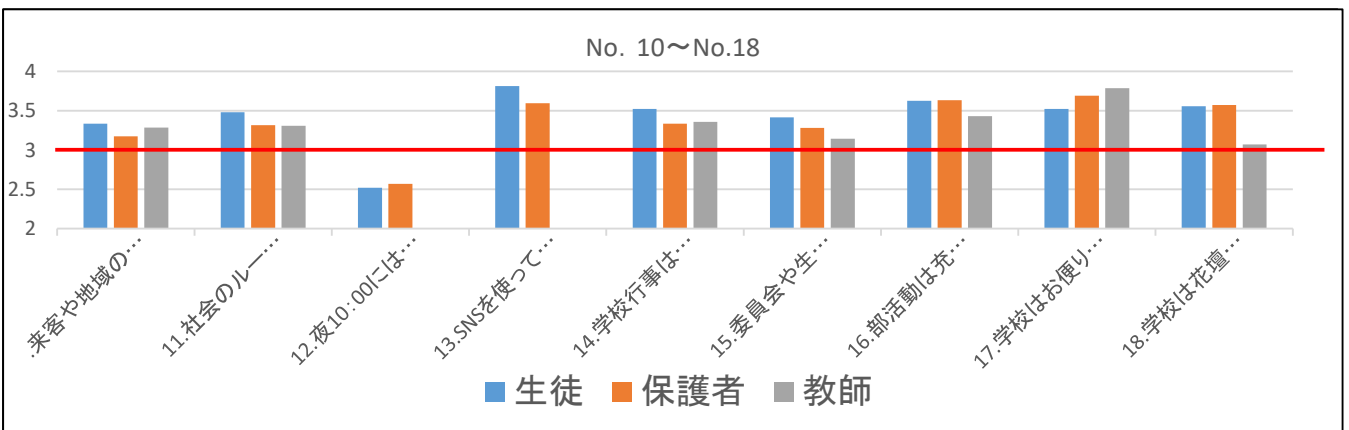
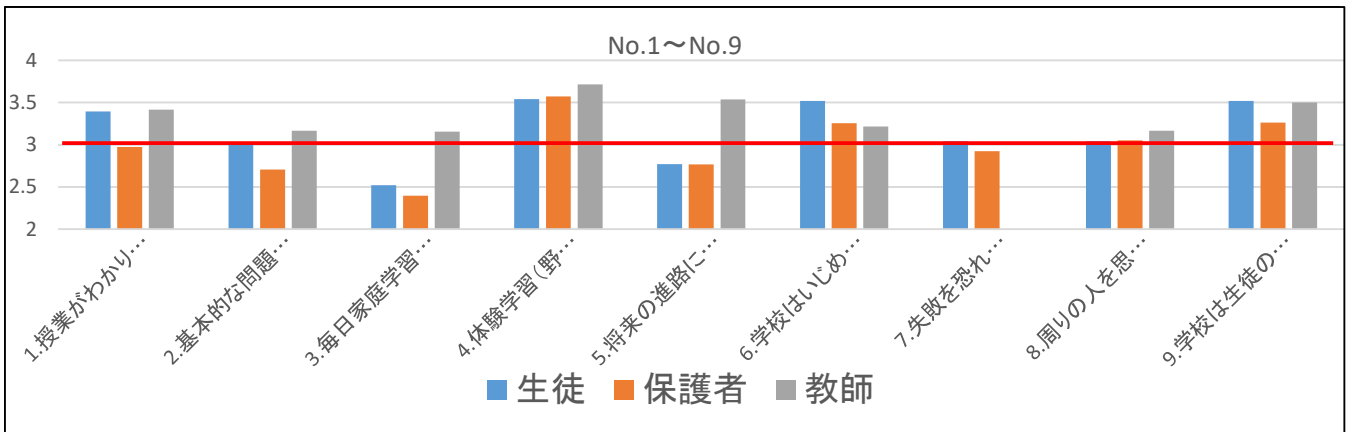
(令和5年7月実施 令和5年7月21日現在)

◆数値は各項目について4段階評価した平均点。

(4：よくあてはまる 3：ほぼあてはまる 2：あまりあてはまらない 1：全くあてはまらない ?：よくわからない)

◆平均点が「3」を超えていたら、概ね満足と評価できる。

	No.	評価項目	生徒	保護者	教師	平均	昨年度平均値
学習面	1	授業がわかりやすい。	3.40	2.97	3.42	3.26	3.18
	2	基本的な問題を解く力(学力)が身についている。	3.02	2.71	3.17	2.96	2.87
	3	毎日家庭学習に取り組んでいる。	2.52	2.39	3.15	2.69	2.89
	4	体験学習(野付学)を通して、故郷を大切にできる気持ちがある。	3.54	3.57	3.71	3.61	3.61
	5	将来の進路について考えている。	2.77	2.77	3.54	3.03	3.14
生活面	6	学校はいじめもなく、楽しく生活できる。	3.52	3.26	3.21	3.33	3.47
	7	失敗を恐れず、挑戦しようとしている。	3.04	2.93	/	2.98	3.16
	8	周りの人を思いやる行動をとっている。	3.04	3.05	3.17	3.09	3.35
	9	学校は生徒の悩み事に適切に対応している。	3.52	3.26	3.50	3.43	3.54
	10	来客や地域の人にきちんと挨拶ができる。	3.33	3.18	3.29	3.26	3.47
	11	社会のルールや学校のルールを守って生活している。	3.48	3.32	3.31	3.37	3.48
	12	夜10:00にはスマホを親に返すか、居間に置くようにしている。	2.52	2.57	/	2.54	2.75
13	SNSを使って人を馬鹿にしたり、傷つけるようなことはしていない。	3.81	3.59	/	3.70	3.54	
その他	14	学校行事は楽しく、充実した活動になっている。	3.52	3.33	3.36	3.40	3.60
	15	委員会や生徒会活動に積極的に参加している。	3.42	3.28	3.14	3.28	3.51
	16	部活動は充実した活動になっている。(部活加入者回答)	3.63	3.63	3.43	3.56	3.65
	17	学校はお便りやブログなどで、学校や生徒の様子を紹介している。	3.52	3.69	3.79	3.67	3.59
	18	学校は花壇整備や清掃活動等の校内外の環境整備に気をつけている。	3.56	3.57	3.07	3.40	3.61
	19	自分にはよいところがある。	3.18	/	/	3.18	3.34



【アンケート記述内容と回答】

《保護者記述内容》

- ①いつもお世話になっています。アレルギーの対応等、ご丁寧な配慮に感謝しています。今後もよろしくお願ひいたします。
- ②やはり鞆は重く、5教科がある日はこれ以上は減らせなければならず軽くはならない様子です。他校はどうなんでしょうか？タブレット教科書が普及したら変化があるのかもしれませんが、別海町としても今後検討してほしいと思いました。
- ③夏休みに先生のご提案でサマースクールを設けてもらい、意欲的に取り組む事が出来る仕組みで、忙しい中大変でしょうが感謝しております。
- ④普段は解放されない屋上ですが、卒業式までに私達保護者も屋上から野付の素敵な景色を見てみたいと思います。明るい先生方に囲まれ今後も伸び伸びと学校生活を送ってほしいと思います。

《本校としての回答》

- ②本校では教科ごとに、ロッカー等に置いていってよいものについて周知するなど、かばんの中身を軽くする工夫をしておりますが、これまで以上に保管スペースを確保することが難しい状況にあります。また、学校保管することで教科書等の紛失や破損も予想されることから、現状どおりの対応といたします。どうぞご理解いただきますようお願いいたします。
- ④いつでも屋上へご案内いたします。その際は事前にご連絡ください。また授業参観日には屋上を開放いたします。

【三者の比較からの考察と改善策】

「4 ふるさと学習」、「9 悩み事の対応」、「13 SNS指導」、「14 学校行事」、「16 部活動」、「17 情報発信」、「18 環境整備」については三者ともに高評価となりました。学校と家庭の連携を更に強め、今後も継続した指導を展開していきます。

一方、「2 基礎学力」、「3 家庭学習」、「12 スイッチオフ22」については昨年度に続いて3.0を下回る結果となりました。特に「2 基礎学力」と「3 家庭学習」については、授業改革を組織的に図り、学びの自立を目指した授業づくりを実践するとともに、子どもたちが主体的に家庭学習に取り組むような働きかけをしていきます。

また、「7 チャレンジ精神」については昨年度より低評価となりました。本校では認め合い活動（ピアサポート）などを通じて、生徒の自己有用感を高め、共感的人間関係の構築を目指していますが、今後は更に子どもたちが尊重し合い、高め合えるような環境と雰囲気づくりに努め、成功体験が味わえるような機会を設けていきます。

「12 スイッチオフ22」については、**家庭のご協力が不可欠**です。SNS利用や動画鑑賞等、長時間スマートフォンを使用することが学力低下に繋がるのがデータで実証されています。今一度ご家庭内で、スマートフォンの使用時間と使い方について約束事を決めるなど、話題にさせていただけると幸いです。

「19 自己肯定感」については、今年度も3.0を上回りました。引き続き子どもの良さを教師も子ども同士も称え、認め合える学校づくりに邁進していきます。

《改善策》

【学習面】

①基本的な問題を解く力を身につけるためのサポート

- ・各種学力調査の結果を活かした授業改善（苦手分野の把握と対策）を実践する
 - ・小テストの再テストや課題提出のサポートなど、個に応じた指導を継続する
 - ・ICT（一人一台のタブレット）を活用した個に応じた指導の充実及び家庭での学習で活用できる環境を整備する
 - ・「基本的な問題を解く力が身につけている」かどうかについて、生徒・保護者と情報を共有し、共通認識をもつ。
- ⇒基礎学力の明確化を図る。（各教科のテストで基礎基本の問題に判断材料として印をつけるなど）
⇒テストのリフレクション（振り返り）を活用して基礎問題の定着を図る。

②自主的な継続的な家庭学習の定着にむけて

- ・授業のまとめと振り返りの時間を活用し、家庭学習でやりたいこと、やるべきこと、やり方を自分で考え、計画的に取り組めるよう継続的にサポートする。
 - ・自学ノート紹介コーナーの取組を継続し、頑張り認め合い、他者のよい取組から学び合うことで家庭学習の質の向上に役立てる。また、生徒への紹介の仕方や掲示方法の工夫をする。
 - ・家庭でも学びたくなるような学習課題の工夫と授業づくりを推進する。
 - ・生徒の家庭学習の取組について、保護者に学級通信や学校便り、ブログなどで発信していく。
- ③中学校3カ年を見通したキャリア教育と進路指導の充実を図る。
- ・具体的な方策（二・三者面談、進路資料、職場体験）の価値を高める。
 - ・キャリアパスポートで保護者・生徒・教師（地域）とのやり取りを充実させる。

【生活面】

①スイッチオフ22の敢行やSNS利用指導などメディアコントロールに関する取組

- ・指導部から家庭への啓発を継続する。スクールライフを通じて、生徒の実態を紹介するとともに、翌月の目標を設定し、呼びかけをしていく。
- ・特に達成できていない生徒が固定化しているので、定期的な声かけや面談などを活用して生徒自身にスマホの利用の仕方について考えさせたり、促したりするような指導を続ける。
- ・防犯安全教室等で講師を招き、社会的な実態やSNSの利用に伴う危険性を周知していく。また、道徳の該当項目の中で、メディアの適切な利用の仕方を指導していく。

②自己肯定感の向上

- ・「間違っても良い」「失敗を次につなげることが大切」という声掛けをしていく。また、授業・行事等で「互いの失敗と挑戦を受け入れ、応援し合える環境づくり」を推進する。
- ・引き続き、学級活動を中心に、各行事や生徒会活動、部活動等で、個に合った目標を設定させながら、成功体験を重ねさせ、自己肯定感を高めていく。
- ・教育相談等を通じて、集団の中での「大切なひとり」であることを伝えていく。